学校運営協議会議事録

校名	大阪府立刀根山高等学校
校長名	手 島 肇

開催日時	令和3年11月18日(木) 17時から18時半
開催場所	本校 2 F 会議室
出席者 (委員)	岩槻会長、尾﨑副会長、仲委員、山本委員、宮下委員、松村委員
出席者 (学校)	手島校長、川村教頭、赤岸事務長、大坪首席、木原首席
傍聴者	
協議資料	各分掌の取り組み状況、自己診断アンケート(抜粋)、授業アンケート、令和
	4年度教育課程表・教科書選定表、生活指導部報告(特別指導・遅刻指導)
備考	

議題等

○令和3年度これまでの取組み報告と今後の予定

協議内容(意見の概要)

○取組み全般について

- ・コロナ禍にあり予算が限られていると思うが、先生方には消毒などの感染対策を取りながら、生 徒の学校生活の充実と学力向上に向けて、様々な努力をしていただき感謝をしています。
- ・学校での消毒作業は先生方の負担軽減のためにも、PTAの方でもお手伝いできることがあれば、協力したいと思っています。
- ・中学校でも感染症対策は取っています。道具の貸し借りの時などでは特に気を使うが、大事なポイントは食事前の手洗いなので、その点は徹底させています。
- ・コロナ禍での学習保障(オンライン授業を含む)や感染症対策など、通常とは異なる業務が増加 する中で、刀根山高校の先生方は良く頑張っていただいていると思います。また、地域との連携 にもより一層取り組まれることを期待しています。

○学習・評価について

- ・生徒の学習に対する評価方法が高校でも来年度1年生の新課程から変更されるということだが、 中学校ではすでに実施している。四観点から三観点になり、中学校でも試行錯誤中だが、高校の 対応など情報の共有をこれからもお願いします。
- ○生徒指導について
- ・通学路でのマナーについて、苦情等は来ていないか。自転車通学者が多いと聞くが、事故等はないか。

○地域連携について

- ・地域の歴史を次世代に継承するためにも、高齢者から聞き取るというような作業を高校生に手助 けしてほしい。
- ・刀根山高校の裏山やビオトープは、地域の財産でもあります。公民館行事の他こども園、小学校から地元自治会のイベントまで多くの場面でお世話になっています。今後とも、感染の様子を見ながら関わりを続けていただきたいと思っています。